

一部公費負担により23価肺炎球菌ワクチン接種が

受けられます

沼津市では、高齢者に多い肺炎球菌による肺炎予防のため、満65歳以上の人のうち、定期予防接種対象以外の人への一部公費負担による予防接種を行っています。

【23価肺炎球菌ワクチンの効果】

肺炎、副鼻腔炎、中耳炎、髄膜炎などの原因となる細菌で、高齢者の肺炎の原因で一番多いものが、肺炎球菌です。肺炎球菌は、健康な人の鼻、のど、上気道にも存在し、体力や免疫力が低下すると、肺炎などを発症します。90種類以上の型がありますが、そのうち、頻度の高い23種類に対して免疫をつけることができ、感染を予防し、重症化を防ぐことが期待できます。高齢者の肺炎の原因のなかで、最も多いワクチン接種で肺炎球菌による感染を予防し、重症化を防ぐためのワクチンです。

【接種対象者】接種日に満65歳以上の人：23価の肺炎球菌ワクチンを4,200円で接種できます。

※定期予防接種の対象者は除く。

※これまでに1回でも公費負担（2,000円か4,200円）で接種したことがある人は除く。

【接種回数・実施期間】

1回（23価のワクチン）

通年、接種できます。（平成29年9月から実施していますが、令和5年度で終了になります。）

【通常の副反応】

局所の発赤、硬結、疼痛等がみられます。また、発熱する場合もまれにあります。

【重篤な副反応】

全身反応としては、極めてまれに、アナフィラキシー様反応（通常接種後約30分以内に起こるひどいアレルギー反応のこと）、血小板減少性紫斑病、ギランバレー症候群等が報告されています。

【健康被害救済制度】

定期の予防接種による健康被害に関しては国・県・市が行う救済制度がありますが、その他の予防接種については、医薬品副作用被害救済制度に基づく救済の対象になっています。市が行う予防接種については、定期接種と同程度の給付を行っていただけるよう保険に加入し対応しています。予防接種と健康被害の事象の因果関係を厚生労働大臣が認定した場合、給付が受けられます。

※給付申請の必要が生じた場合には、診察した医師、保健センター（予防接種担当）にご相談ください。

【その他】

●医療機関に行くときの持ち物

★接種券（一部公費負担）☆保険証（身体の具合が悪くて接種できなかったときの診療費用は有料となります。）

○体調の良い時に受けましょう。

○予診票は、医療機関にありますのでその場で記入してください。

○体温は、接種前に医療機関で測ります。

○予約制の医療機関がほとんどですので、医療機関一覧表で確認してください。

●医療機関一覧表以外の医療機関では、公費にて接種を受けることができません。

【問い合わせ】

沼津市保健センター ☎055-951-3480

戸田分館 ☎0558-94-3970